GLP-1 ダイエット療法同意書

【薬理作用】  
GLP-1受容体作動薬リベルサス錠を使用いたします。  
これらはもともと、糖尿病治療薬として開発された医薬品です。膵臓に作用して血糖のコントロールをする、食べたものの胃から腸への排出を遅らせる、食欲中枢に働きかけ食欲を抑える、基礎代謝を上げる、脂肪を分解させやすくするなどの生理作用を有し、体重を減らす効果があると言われています。海外では肥満症の治療としても使用されていますが、日本の厚労労働省では糖尿病治療薬としてのみ承認されており、痩身治療として認可を受けたものではありません。個人差があり、ダイエット効果を100%保証するものではありません。

【GLP-1治療が出来ない方】  
□　18歳未満の方、70歳以上の方  
□　妊娠中、授乳中、妊娠の可能性がある方、産後3ヶ月以内の方  
□　糖尿病のある方  
□　甲状腺疾患、膵臓疾患の方、腸閉塞、膵炎、腎機能障害、肝機能障害の方、胆嚢の病気、内分泌腫瘍、ヘルペス、知覚過敏、透析中の方

□　摂食障害（過食症・拒食症）、うつ病の方  
□　激しい運動やアルコール過飲、栄養不良など低血糖をおこす恐れがある方  
□　悪性腫瘍の治療中の方  
□　抗血小板薬・抗凝固薬を服用中の方  
□　ピル内服中の方

【副作用】  
・嘔気、食欲不振、便秘、下痢、倦怠感などから急性腎障害に至る恐れがあります。  
・自己注射による内出血、痛み、赤み、熱感、硬結など。  
・重大な副作用として低血糖、膵炎、腸閉塞など。  
・低血糖症状が出た場合は速やかに糖分を摂取してください。（低血糖症状の例：冷汗、頭痛、意識消失、目のかすみ、異常行動、脈が速くなる空腹感、けいれん、手足の震え、眠気（生あくび）、昏睡、顔面着白など）

・まれにアレルギー、発赤、腫脹、発疹、動悸、アナフィラキシーショックなどを生じることがあります。その際は直ちに医療機関へご相談ください。

【投与方法】  
■　リベルサス錠  
・1日1回最初の食事または飲水の前に空腹の状態でコップ半分の水（約 120ml）で1錠内服します。  
・ 服用後、30分は他の薬剤の経口での内服、飲水・飲食はできません。

また、かみ砕いて服用はできません。  
・最初の1ヶ月は3mgから開始し、1ヶ月経過後より7mgへ増量します。さらに1ヶ月後、効果が不十分の場合には14mgへ増量します。（3mgで効果がある場合には3mgでの継続も可能です。）

【確認事項】  
・いかなる場合におきましても、返品・返金はできかねます。  
・不適切な使用方法の際に発生するトラブルにつきましては、一切責任を負いかねます。  
・治療の効果は、体質や基礎疾患、食事や日々の運動量等にも影響を受け、絶対の効果を保証するものではありません。

・食欲が低下するのは、薬の効果上みられるものですが、それに伴い、食欲低下や体重減少が薬の効果と誤認して消化管の精査が不十分となり、消化管疾患の発見が遅れてしまう場合があります。

上記のため、投薬前や投薬中に定期的な消化管精査をお勧めします。  
・適応外使用のため、医薬品副作用被害救済制度の対象外となり、副作用発生時は自己負担での治療となります。何らかの合併症が起きた場合にも、当院では責任を負いかねます。  
私は、上記記載の事項について十分理解し了承しましたので、自己責任の上で自由診療を行います。

同意日：　　　　　年　　　月　　　日

ご氏名：

ご住所：

電話番号：

おっとも脳神経クリニック　乙供　大樹